

令和八年一・二月号

扉

佐怒賀正美

冬帝もサンタも齡かさね來きぬ

冬帝とひらく老いへの扉かな

北風や足場高きも日あまねく
小虫なら宿りてみたし菰巻に

横向の枯蓮威張りんぼの名残